

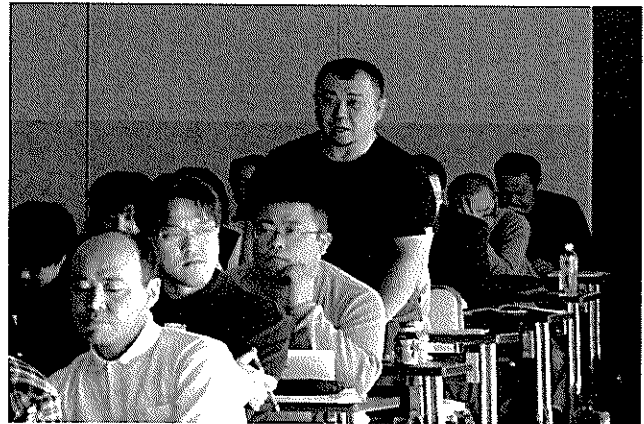
# 網走地方本部ニュース

発行責任者  
自治労網走地方本部  
書記局  
No. 1  
2011. 11. 1

## 過去に例の無い闘い！ とにかく単組への情報提供を！！ 網走地本第 16 回定期大会で、全単組総支部が意思統一！

網走地方本部は 10 月 28 日・29 日の両日、紋別市民会館で第 16 回定期大会を開き、今後一年間の運動方針、そして脱原発社会の実現に向けた「さようなら原発 1000 万人アクション」の圧倒的な成功に向けたさらなる取り組みなどを全単組総支部が確認し、同時に新役員体制（裏面記載）の決定も行った。

大会参加者は、二日間で 74 名（内女性 16 名 21.6%・道本定期大会 11.5%）だった。



定期大会で現業課題について発言する  
中村秀人代議員（網走市労連）

本大会は、先の人事院勧告に続いて我々の今後の闘争に大きく影響を及ぼすと予想され、その内容が非常に注目されていた 26 日の札幌市（月例給△0.41%）、27 日の北海道（月例給△0.26%、現給保障廃止）各人事委員会の勧告直後に開かれた。予想通り厳しい内容が勧告されており、各単組においては、これまで以上に地本・近隣単組等との情報交換を密にするなどの活発かつ繊細な闘争が求められることとなった。

政権交代後も国民の期待に応え切れていない今の民主党の政治に対し、多くの組合員はこれまでの政治闘争に疑問を感じ、さまざまな不満を増長させているが、今の厳しい現実を変革するためにはやはり政治闘争は切り離せない。

我々の賃金・労働条件を守るためには、政府・与党への政策・制度要求が重要であることは明白であり、網走地方本部には心一つにして諸課題に立ち向かうための決意と運動の強化が求められている。

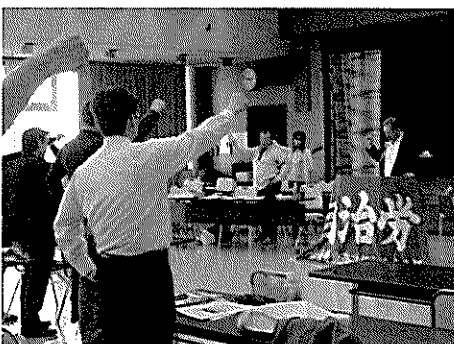
### ◎この情勢だからこそ、「一層の情報提供」を！

二日間の大会中、6 名の代議員から経過・方針への質疑を中心とする延 11 本の発言がされた。その内容としては、さらなる組織力の強化、そして今後をしっかりと見据えた一層の交渉力の強化を求めるものに加え、喫緊の課題「2011 賃金確定闘争」勝利に向けた取り組みの中で特に重要かつ必要となる情報、とりわけ各単組における人勧の取り扱い、交渉の進捗・妥結状況等の提供を求める意見などであった。

これらの熱心かつ真摯な討論を通じ、当面する 2011 賃金確定闘争、現業公企統一闘争、2012 国民春闘へと続く重要課題に取り組むこと、さらには大会二日目の東日本大震災自治労復興支援活動「活動報告会」（報告者 北見市労連・近藤洋徳組合員、津別町職・青柳朋幸組合員）からもその必要性を再認識させられた「さようなら原発 1000 万人アクション」を中心とする「脱原発」の取り組みなどを参加者全体で確認し、第 16 回定期大会は、再任された網走地方本部、森田英樹執行委員長の団結ガンバローで締め括られた。

### 2011 現業・公企統一闘争勝利!!

### 網走地本総決起集会



地本定期大会に引き続き、29 日午後には網走地本現業公企総決起集会が開かれ、11 単組総支部から、非現業組合員を含む 49 名が参加した。冒頭、窪田信祐現業公企部会長（津別町職）から「依然として続く民間委託、合理化等の現業職場を取り巻く厳しい状況に対し、現在取り組んでいる現業公企統一闘争を通じ、要求獲得に向け全力で闘おう！」との決意の込められた挨拶がされ、その後の森田執行委員長の激励挨拶に続き、道本部現業公企評議会の里和幸副議長（富良野市労連・現評議長）による「現業統一闘争の意義と今後の課題」と題する講演を受け、参加者全員で現状と課題、その対応についての共有を図った。

集会後には同部会の定期総会が開催され、この一年間の総括、現業公企統一闘争、そして 2012 年度運動方針等が確認された。

## 2012年度 自治労北海道網走地方本部執行体制

役 職 名	氏 名	単組・総支部名	備 考
執行委員長	森 田 英 樹	北 見 市 労 連	
副執行委員長	橋 本 修 平	全 道 庁	
//	益 田 好 仁	紋 別 市 労 連	
//	山 田 新 治	津 別 町 職	
//	森 智 基	佐 呂 間 町 職	
//	唯 野 雅 憲	遠 軽 町 労 連	(職能評議会枠選出)
書記長	西 村 茂 年	紋 別 市 労 連	休職専従(13年3月31日まで)
書記次長	安 達 直 哉	小 清 水 町 職	休職専従(14年3月31日まで)
//			(青年部枠選出)
//			(女性部枠選出)
執行委員	立 花 良 行	美 幌 町 職	網走ブロック担当
//	結 城 み どり	斜 里 町 労 連	網走ブロック担当
//	金 澤 あ さ み	遠 軽 町 労 連	北見ブロック担当
//		北 見 市 労 連	北見ブロック担当
//	黒 田 正 美	西 興 部 村 職	紋別ブロック担当
//		滝 上 町 職	紋別ブロック担当
//			(職能評議会枠選出)
//	青 柳 朋 幸	津 別 町 職	(自治研推進委員会枠)
会計監査委員	荻 野 勝	網 走 総 支 部	
//	小 沼 寛 人	網 走 市 労 連	
//	武 山 雄 一	清 里 町 職	

### 特別執行委員

氏 名	単組・総支部名	任 務
日 下 太 朗	津 別 町 職	道議会議員(自治労組織内)
高 柳 薫	遠 軽 町 労 連	自治労北海道本部特別執行委員・北海道労働金庫理事長
友 利 一 男	網 走 市 労 連	自治労北海道本部特別執行委員・自治労共済副理事長
三 浦 正 一	斜 里 町 労 連	自治労北海道本部副執行委員長・自治労共済北海道支部事務局長・市町村共済議員
太 田 功	北 見 市 労 連	連合北海道網走地域協議会事務局長
山 木 紀 彦	遠 軽 町 労 連	自治労北海道本部執行委員・市町村共済議員

※ 空欄箇所については、各機関会議等で決定する予定となっています。

(11.1網走地方本部ニュース 裏面)